



取扱説明書

シュレッドマスター マイクロ 200DM



アコ・ブランド・ジャパン株式会社

はじめに

このたびは弊社シュレッドマスターをお買い求めいただき、ありがとうございました。
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
本取扱説明書は必ず保管してください。

目次

- 1• 内容物の確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2• ご使用上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 3• 各部の名称と働き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 4• ご使用の前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 5• ご使用方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
 - 自動モード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
 - 手動モード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
 - 紙詰まりを起こした時(オートリバース/手動逆転モード)・・・ 13
- 6• ゴミを捨てる時・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
- 7• お手入れ方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
- 8• こんな時は・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
- 9• 製品仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

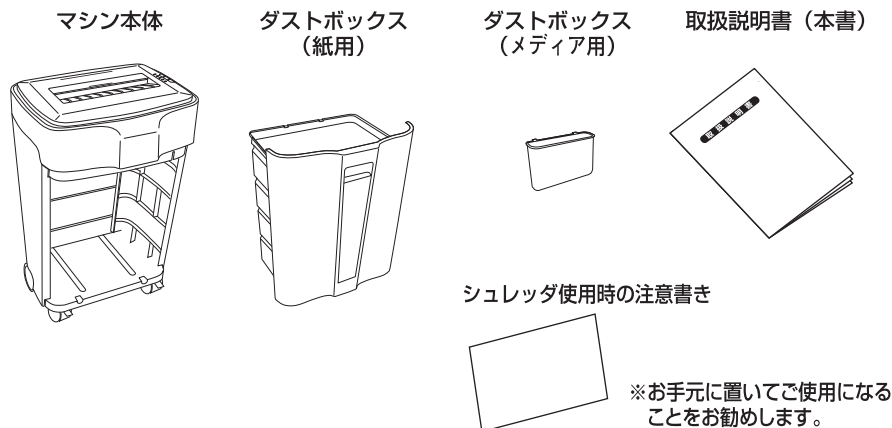
保証とサービス

お客様へ

- ★小さなお子様自身の使用、または小さなお子様がいらっしゃる環境での使用は絶対にしないでください。
また使用後は必ず電源スイッチを切り、電源プラグも抜いてください。
- ★本機は製造途中において細断テストを含む製品検査を実施しております。細断テストの後、細断くずの除去を行っておりますが、カッターなどに付着した細断くずが輸送途中の振動などにより落下し、くず箱や本体に残っている場合があります、あらかじめご了承ください。
- ★傷つきやすい床やフローリングでは本体を引きずったりしますと傷がつく場合があります。本体を敷物の上に置く等してご使用ください。



1・内容物の確認

下記のとおり、本体および付属品が同梱されていることをご確認ください。後述のセット方法にしたがって組み立ててください。



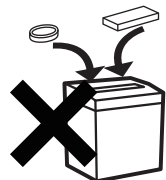
2・ご使用上の注意

表示の意味

-  **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。


安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。

警告












絶対にボタン電池やバッテリー等を細断しないでください。

細断時に発生する火花が細断くずに引火し、火災の恐れがあります。



絶対に可燃性のスプレー式潤滑剤をシュレツダ機構部に噴霧したり、エアゾールを紙投入口から噴霧しないでください。

シュレツダの紙投入口、カッター部、ダストボックス等にスプレー噴霧した場合、シュレツダ内部に可燃性ガスが滞留し、シュレツダのON-OFFスイッチの切り替え接点の火花、静電気の火花、内部モーター整流子の火花等に引火して、火災や爆発を引き起こす恐れがあります。機械の清掃や機構部の注油が必要な場合は、取扱説明書をご覧になるか、弊社にお問い合わせの上、危険のない正しいやり方で行ってください。(万一、事故が発生し、火傷を負った場合は、すぐに患部を氷水等で冷やしてから医師の手当てを出来るだけ早く受けてください。)

-  危険ですので、お子様には絶対に使用させないでください。
※マシン内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。
-  危険ですので、カッター部には手を触れないでください。また、投入口や排出口には指を入れないでください。
※マシン内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。
-  ネクタイ・ネックレス・衣類が引き込まれないようにしてください。
※けがをする原因になる恐れがあります。
万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転動作させて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転動作させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。
-  髪が引き込まれないようにしてください。
※けがをする原因になる恐れがあります。
万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転動作させて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転動作させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。
-  濡れた手で電源プラグを扱わないでください。
※感電の恐れがあります。
-  電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。また、コードの上に重いものをのせたりしないでください。 ※火災、感電の恐れがあります。
-  ご自分で分解、改造、修理をしないでください。
※感電や思わぬけがをする恐れがあります。
-  お手入れの際に可燃性スプレーを使用しないでください。内部にガスがたまり、引火の危険性があります。
-  絶対にボタン電池やバッテリー等を紙・メディア細断投入口に入れないでください。
※火災・故障の原因となります。



万一、煙が出たり、異臭がするなど、異常な状態になりましたら、使用を中止して、電源プラグを抜いてください。

※火災、感電の恐れがあります。

⚠ 注意



本機はCD/DVD/カード(プラスチック製カードのみ)と紙類の細断専用機です。他の目的に使用しないでください。

※故障の原因となります。

★OHPシート・カーボン紙・厚紙・通帳の表紙・封筒(糊がついているため)・ポリ袋・布・ビニール・フィルム・ラベル用紙・シールなどの糊の付いたものは細断には適しません。投入しないでください。

★10号・11号針以外のステープル・クリップ・ピン等は必ず取り除いてから投入してください。



CD/DVDのラベルははがして細断してください。

※カッター内部にラベルが付着し、細断能力が落ちたり、故障の原因になります。



CD/DVD/カードのゴミを処理する時は、細断くずで手などを傷つけないように注意してください。

※けがをする原因になる恐れがあります。



本機は重心が高い位置にありますので、転倒に注意してください。

水平で安定した場所に設置してください。

※けがをする原因になる恐れがあります。

操作中に転倒したときは、必ず電源を切って適切に処理してください。



本機の上に物をのせたり、腰掛けたり、のったりしないでください。

※けがをする原因になる恐れがあります。



冷暖房機のそば、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。

※火災、感電の恐れがあります。



本機に水などをかけないでください。

※火災、感電の恐れがあります。



ゴミを捨てる時、ご使用にならない時、移動する時は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

※火災、感電の恐れがあります。



電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いてください。

※火災、感電の恐れがあります。



万一の場合、非常停止手段として電源プラグを抜いてください。



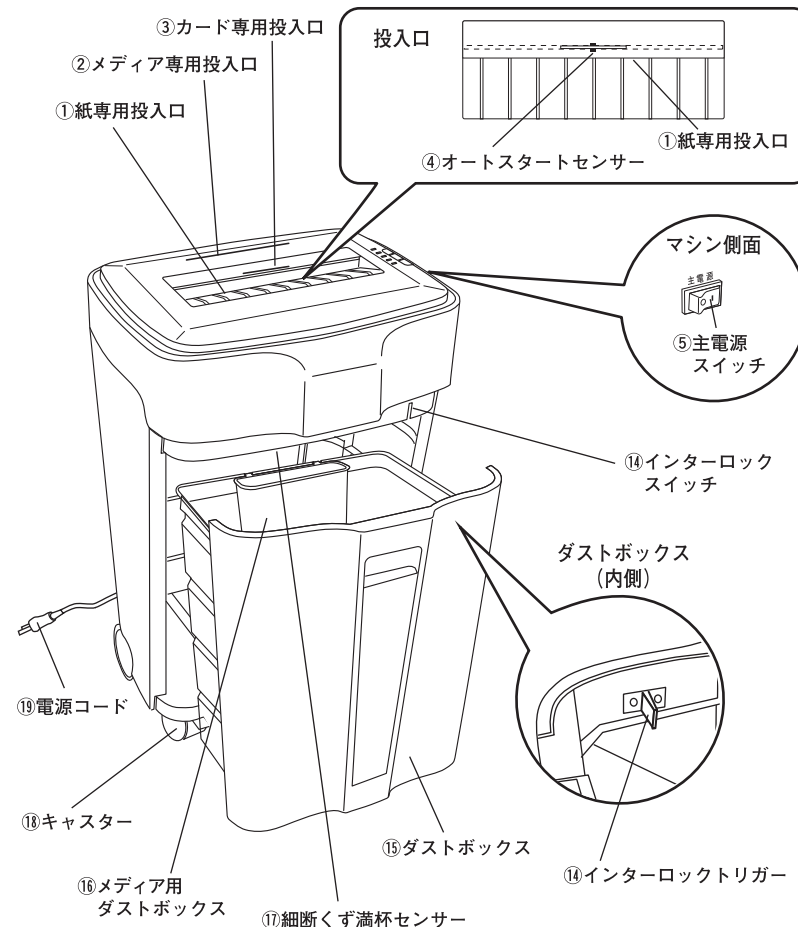
必ずコンセントの近くで本機を利用し、電源プラグが容易に着脱できるように、コンセントの近くにもものをおかないでください。



電源は必ずAC100V 電源をご使用ください。タコ足配線はしないでください。

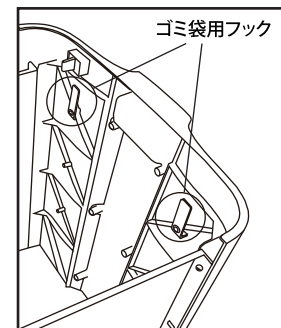
※火災、感電の恐れがあります。

3・各部の名称と働き



<インジケーター>		<スイッチボタン>	
⑨電源ランプ		⑦手動正転ボタン	
⑩ダストボックス開ランプ		⑥電源ボタン	
⑪細断くず満杯ランプ		⑧手動逆転ボタン	
⑫オーバーヒートランプ			
⑬紙つまりランプ			

※細断くず満杯センサー停止機能
「手動正転ボタン」+「手動逆転ボタン」同時押し



- ① 紙専用投入口
紙以外の投入は絶対に避けてください。
- ② メディア専用投入口
CD/DVD専用投入口です。(カード可)
- ③ カード専用投入口
カード(プラスチック製カードのみ)専用投入口です。
- ④ オートスタートセンサー
各投入口中央にあるセンサーを通過しないと、カッター/モーターは自動正転しません。
- ⑤ 主電源スイッチ
マシン側面にある主電源スイッチを“入(Ⅰ)”にすると、電源が入ります。使用しない場合は、必ず電源を切ってください。
- ⑥ 電源ボタン
電源が入った後に、電源ボタンを押してください。電源ランプが点灯してスタンバイ状態になります。細断するものが各投入口のセンサーを通過すると自動的に正転作動します。
- ⑦ 手動正転ボタン
手動正転ボタンを押すと、約3秒間カッターは正転作動します。停止後は自動モードになります。
- ⑧ 手動逆転ボタン
このボタンを押し続けている間だけ、カッターは逆転作動します。停止後は自動モードになります。
- ⑨ 電源ランプ(青)
ランプが青色に点灯して、電源“オン”状態を表し、自動モードになります。
- ⑩ ダストボックス開ランプ(赤)
本体にダストボックスがきちんとセットされていない場合は、ダストボックス開ランプが赤色に点灯して知らせます。ダストボックスをきちんとセットし直してください。
- ⑪ 細断くず満杯ランプ(赤)
細断くずが満杯になりますと、一度逆転した後、ランプが赤色に点灯して知らせます。ダストボックスのくずを捨ててください。
※細断くず満杯センサーが解除されている間は、「細断くず満杯ランプ」が点滅してお知らせします。細断くず満杯センサーを復帰させランプの点滅をリセットするには、「電源ボタン」で電源を切り、再度電源を入れることによってセンサー機能が復帰し、ランプが消灯します。
- ⑫ オーバーヒートランプ(赤)
連続運転を定格時間以上続けたり、書類がかみこんだ状態で放置しますと、オーバーヒート防止機能が働き、ランプが赤色に点灯して自動的に停止します。約60分後モーターが冷却され、ランプが消灯して再度使用することができます。
- ⑬ 紙つまりランプ(赤)
紙詰まりを起こした場合、トラブルを防ぐために紙詰まりランプが赤色に点灯して、カッターは自動的に逆転します。この機能が働いた場合、投入口のオートスタートセンサーはオフになり、細断することができません。何れかのボタンを押すと復帰します。
- ⑭ インターロックスイッチ/トリガー
キャビネットにダストボックスがきちんとセットされていない場合は、安全のために本機は作動しません。
- ⑮ ダストボックス
本体にセットしてご利用いただく専用の紙用ダストボックスです。万一の場合は、ダストボックスを引き出すとモーターは停止しますので、非常停止手段として使用可能です。
- ⑯ メディア用ダストボックス
メディア専用ダストボックスです。紙用ダストボックスにセットして使用してください。
- ⑰ 細断くず満杯センサー
細断くずが満杯になりますと、細断くず満杯センサーが働き、ランプが赤色に点灯して知らせます。ダストボックスのくずを捨ててください。
- ⑱ キャスター(前2ヶ所ストッパー付)
安全のために、使用時は必ずキャスターのストッパーをロックさせてください。キャスターのレバーを下にセットするとロックできます。
- ⑲ 電源コード
必ずAC100Vのコンセントに接続して使用してください。タコ足配線は避けてください。

4・ご使用の前に

細断不可アイテム

本機はCD/DVD/カード(プラスチック製カードのみ)と紙類の細断専用機です。下記のものについては細断しないでください。故障の原因となります。



ノーマルモードでの本機の定格細断枚数は

200DM 8枚 (50/60Hz)

投入口に入らない大きいサイズの紙類を細断する場合は2ツ折にしてください。その場合、2枚換算となります。



細断能力

<200DM>

種類	摘要	カットタイプ	最大細断枚数	定格細断枚数
紙類	A 4 (コピー用紙 64g/m ²)	マイクロクロスカット (2×10mm)	9枚(50/60Hz)	8枚(50/60Hz)
カード	カード(プラスチック製カードのみ)		1枚(50/60Hz)	1枚(50/60Hz)
記録用メディア	CD/DVD(カード可)	ストレートカット (28 mm)	1枚(50/60Hz)	1枚(50/60Hz)

※紙質や湿度等により細断枚数は異なります。

最大細断枚数：

10回連続で細断することができる枚数。(64g/m²・A4コピー用紙、細断率90%以上)

定格細断枚数：

定格時間連続で細断することができる枚数。(64g/m²・A4コピー用紙、細断率90%以上)

注意



CD/DVDを絶対に紙専用投入口に入れて細断しないでください。必ず、各専用の投入口へ入れてください。また、モーター保護のため、紙類とCD/DVD/カードを同時に細断しないでください。

※故障やけがをする原因になる恐れがあります。

警告



CD用・紙類用カッターはいつも同時に作動しています。使用していない投入口でネクタイ・ネックレス・髪・衣類が引き込まれないようにしてください。

※けがをする原因になる恐れがあります。

万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動させて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。

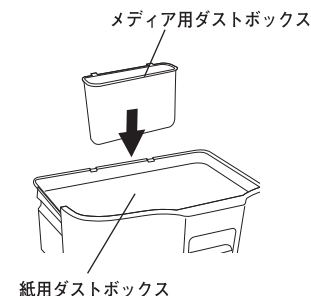


メディア用ダストボックスの取付方法

メディアを細断するときは、メディア用ダストボックスを使用していただけると細断クズを分別することができます。(静電気等の理由により完全な細断くずの分別はできません。)

メディア用ダストボックスのフックを紙用ダストボックスのスリットにセットして、使用してください。

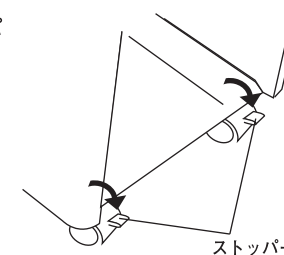
※カード専用投入口からカードを細断する場合は紙細断くずとの分別はできません。



★メディア用ダストボックス内のくずは表から視認できません。メディアのくずが貯まりすぎますと、くずが巻き上がりたいへん危険です。また、故障の原因となります。CD/DVD/カードは6枚を目安に早めに捨ててください。

設置

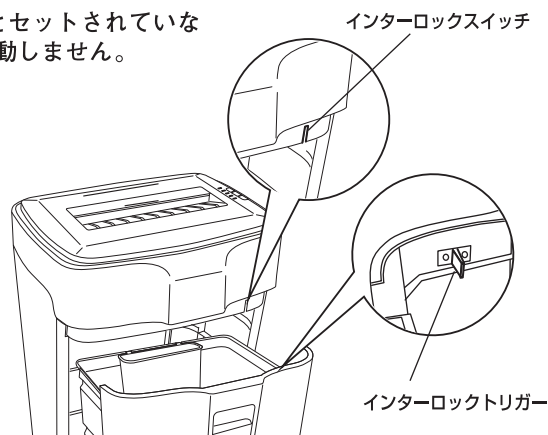
設置後は、必ずキャスター(手前2ヶ所)のストッパーをロックしてください。



5・ご使用方法

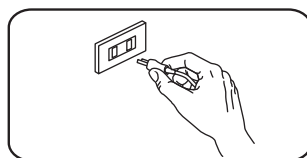
インターロックスイッチ

ダストボックスと本体がきちんとセットされていない場合は、安全のために本機は作動しません。

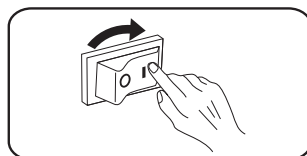


自動モード

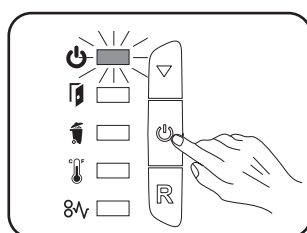
①電源プラグをコンセント(AC 100V)に差し込んでください。



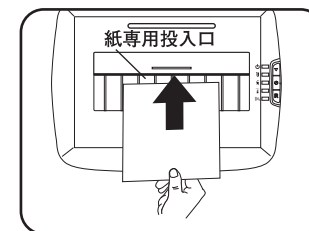
②マシン側面にある主電源スイッチを“入(1)”にしてください。



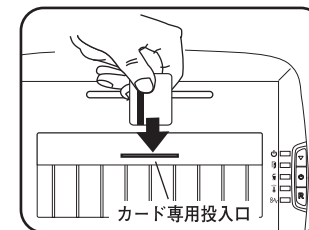
③電源ボタンを押してください。電源ランプ(青)が点灯して自動モードになります。



④紙類の細断：
紙専用投入口中央にあるオートスタートセンサーを通過するようにしてまっすぐに投入してください。



⑤カードの細断：
カード専用投入口に1枚ずつまっすぐに投入してください。



⑥メディア類の細断：
メディア専用投入口に1枚ずつまっすぐに投入してください。(カードの細断も可能です)



注意

★モーター保護のため、紙類とCD/DVD、カードを同時に細断しないでください。

★CD/DVD/カード類は必ず1枚ずつ細断してください



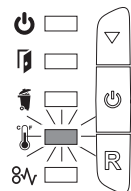
★メディア専用投入口から細断する場合は、カード類は磁気部分を横向きに投入してください。



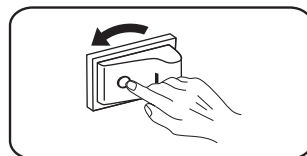
★投入口(A4サイズ)より大きな紙類を細断する場合は、小さな幅に折ってから細断してください。(最大細断枚数を超えないようにご注意ください。2ツ折/1枚=2枚換算)

オートカットオフ機能

本機はモーター保護のためオートカットオフ機能が働きます。連続運転を定格時間以上続けたり、書類がかみこんだ状態で放置しますと、オーバーヒートランプ(赤)が点灯して自動的に停止します。この機能が働き本機が停止した時は、必ず電源を切りそのまま冷却してください。約60分後には再び使用することができます。電源を切りませんか、復帰後、急にカッターが回転して大変危険です。



- ⑦必ずマシン側面にある主電源スイッチを“切(O)”にしてください。



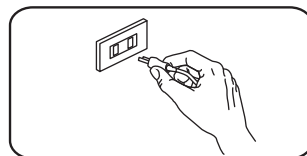
ダストボックスの窓の8分目まで細断くずが到達したら、早めにゴミを捨ててください。巻き込み等故障の原因となります。

★メディア用ダストボックス内のくずは表から視認できません。メディアのくずが貯まりすぎますと、くずが巻き上がりたいへん危険です。また、故障の原因となります。CD/DVDは6枚を目安に早めに捨ててください。

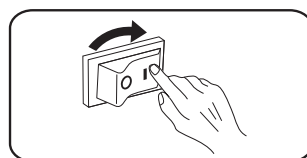
手動モード

投入口中央のセンサーを通さずに細断したい時にご使用ください。

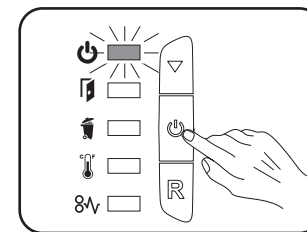
- ①電源プラグをコンセント(AC 100V)に差し込んでください。



- ②マシン側面にある主電源スイッチを“入(I)”にしてください。

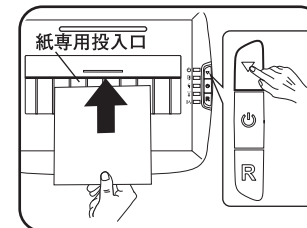


- ③電源ボタンを押してください。電源ランプ(青)が点灯します。



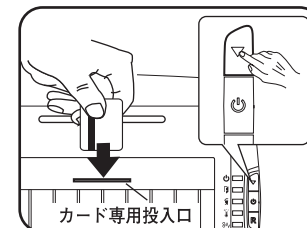
- ④紙類の細断：

手動正転ボタンを押しながら、細断するものを紙専用投入口にまっすぐに入れてください。このボタンを押した場合、約3秒間カッターは正転した後に停止します。



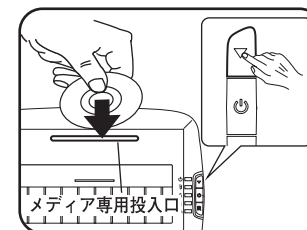
- ⑤カードの細断：

手動正転ボタンを押しながら、細断するものをカード専用投入口に1枚ずつまっすぐに入れてください。このボタンを押した場合、約3秒間カッターは正転した後に停止します。



- ⑥メディア類の細断：

手動正転ボタンを押しながら、細断するものをメディア専用投入口に1枚ずつまっすぐに入れてください。このボタンを押した場合、約3秒間カッターは正転した後に停止します。



★モーター保護のため、紙類とCD/DVD、カードを同時に細断しないでください。



★CD/DVD/カード類は必ず1枚ずつ細断してください

CD/DVD

カード



注意

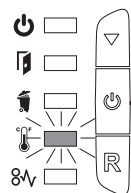
★メディア専用投入口から細断する場合は、カード類は磁気部分を横向きに投入してください。



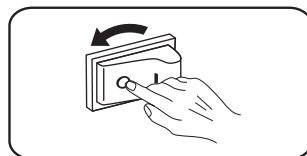
★投入口(A4サイズ)より大きな紙類を細断する場合は、小さな幅に折ってから細断してください。(最大細断枚数を超えないようにご注意ください。2ツ折/1枚=2枚換算)

—オートカットオフ機能—

本機はモーター保護のためオートカットオフ機能が働きます。連続運転を定格時間以上続けたり、書類がかみこんだ状態で放置しますと、オーバーヒートランプ(赤)が点灯して自動的に停止します。この機能が働き本機が停止した時は、必ず電源を切りそのまま冷却してください。約60分後には再び使用することができます。電源を切りませんか、復帰後、急にカッターが回転して大変危険です。



- ⑦必ずマシン側面にある主電源スイッチを“切(O)”にしてください。



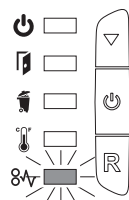
ダストボックスの窓の8分目まで細断くずが到達したら、早めにゴミを捨ててください。巻き込み等故障の原因となります。

★メディア用ダストボックス内のくずは表から視認できません。メディアのくずが貯まりすぎますと、くずが巻き上がりたいへん危険です。また、故障の原因となります。CD/DVDは6枚を目安に早めに捨ててください。

紙詰まりを起こした時 (オートリバース/手動逆転モード)

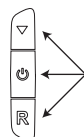
—オートリバース機能—

本機は過負荷防止機能により、モーターが過負荷状態になりますと、自動的に逆転し、詰まったものを投入口から排出します。その後出てきた紙を引き出してください。

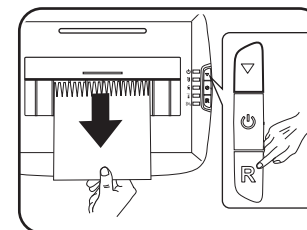
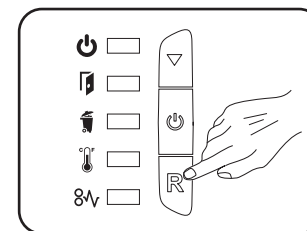


自動モードへの復帰方法

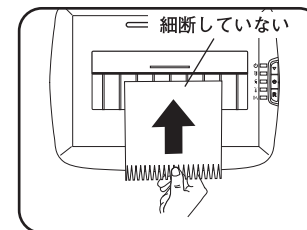
オートリバース機能が働いた場合、自動モードのオートスタートセンサーが機能しなくなります。復帰させるには、手動正転ボタン・電源ボタン・手動逆転ボタンのいずれかを押ししてください。



- ①オートリバースで紙詰まりが解消しない場合は、手動逆転ボタンを押しながら、詰まったものを投入口から引き出してください。手動逆転ボタンを押している間、カッターは逆転作動し続けます。



- ②詰まった紙の量を減らして、細断していない方から紙専用投入口にまっすぐに入れて細断してください。



⚠ 注意



モーター保護のため、頻繁に正転⇔逆転を繰り返さないでください。故障の原因となる場合があります。必ず最大細断枚数を守ってご使用ください。

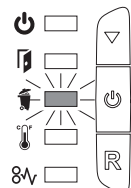
紙詰まりを起こしたまま放置しないでください。
※故障をする原因になる恐れがあります。

6・ゴミを捨てる時

本機は紙用とメディア用の2つのダストボックスを搭載しておりますが、静電気等の理由により完全な細断くずの分別はできません。あらかじめご了承ください。

—細断くず満杯センサー—

本機には、細断くず満杯センサーが装備されています。ダストボックスが満杯になると、細断くず満杯ランプ(赤)が点灯し、細断くずが満杯であることを知らせます。ダストボックスにたまったゴミを処分してください。



<細断くず満杯センサー停止機能>

冬季等の乾燥期や機密性が高い室内等の環境下でシュレツダを使用する場合、発生しやすくなる静電気の影響により「細断くず満杯センサー」が過剰反応する可能性があります。

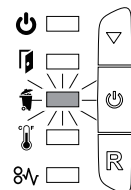
その際には「細断くず満杯センサー」を停止させて、細断くずの量に注意しながらご使用ください。

<センサー機能の停止方法>

「手動正転ボタン」と「手動逆転ボタン」を同時に押してください。
細断くず満杯センサー機能は停止します。



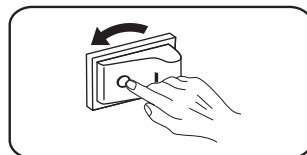
センサーが停止している間は「細断くず満杯ランプ」が点滅します。ご使用後は細断くずの量をチェックし、必ず細断くず満杯センサー機能を復帰させてください。



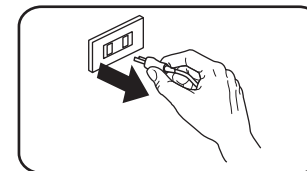
<センサー機能の復帰方法>

電源ボタンで電源を切ることによってリセットできます。再度電源をいれると、細断くず満杯センサー機能は有効状態に復帰します。

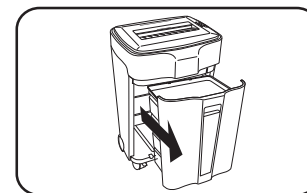
- ①マシン側面にある主電源スイッチを“切(O)”にしてください。



- ②電源プラグをコンセント(AC 100V)から抜いてください。



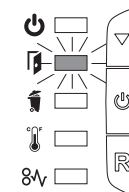
- ③ダストボックスをキャビネットから引き出し、ゴミを処分してください。



※ゴミ捨て時に、インターロックスイッチ/トリガーを破損しないようにていねいにお取り扱いください。

—ダストボックス開ランプ—

本機には、キャビネットにダストボックスがきちんとセットされていない場合は、ダストボックス開ランプ(赤)が点灯して知らせます。ダストボックスをきちんとセットし直してください。



★細断クズは地域の指定に従って処理しましょう。

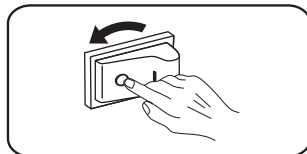
⚠ 注意



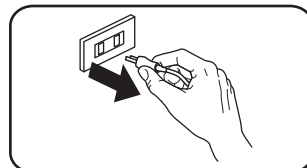
CD/DVD/カードのゴミを処理する時は、細断くずで手などを傷つけないように注意してください。

7. お手入れ方法

- ① マシン側面にある主電源スイッチを“切(O)”にしてください。

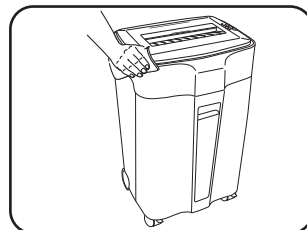


- ② 電源プラグをコンセント(AC 100V)から抜いてください。



- ③ やわらかい布でから拭きをしてください。

※お手入れはマシン本体の外部樹脂部とキャビネットだけにしてください。



★汚れがひどい時は、中性洗剤をごく少量だけ布につけて拭いてください。

※シンナー・ベンジン等化学薬品は変色・変形・傷などの原因となりますので使用しないでください。

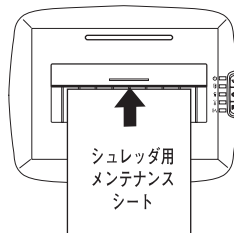
警告



ご自分で分解、改造、修理を絶対に行わないでください。
※感電や思わぬけがをする恐れがあります。

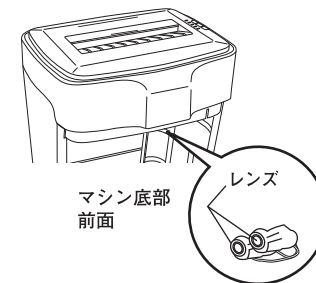
カッターのメンテナンス(メンテナンスシート)

カッターの性能を持続するために、シュレツダに投入するだけで簡単に使用できるメンテナンス用潤滑油「シュレツダ用メンテナンスシート(別売)」を利用することをお勧め致します。



ゴミ満杯センサーの清掃方法

本機には、光方式の細断くず満杯センサーが装備されています。長くご使用されておられますとホコリの付着等によりまれに誤動作を起こす場合がございます。もしゴミを処分されました後、まだ細断くず満杯ランプ(赤)が点灯しているようでしたら、レンズ部分を綿棒等でホコリの付着を落としてみてください。



警告



内部には細断のためのカッターがむき出しになっております。充分ご注意の上、作業してください。

8. こんな時は

現象	原因	対処法(参照ページ)
動かない	<ul style="list-style-type: none"> ◇電源プラグが正しくコンセントに入っていますか? ◇主電源が入っていますか? ◇電源ランプ(青)が点灯していますか? ◇細断するものが投入口中央を通過していますか? ◇ダストボックス開ランプ(赤)が点灯していませんか? ◇細断くず満杯ランプ(赤)が点灯していませんか? ◇紙詰まりランプ(赤)が点灯していませんか? 	<p>電源プラグを正しくコンセントに入れてください。(9ページ)</p> <p>主電源スイッチを“入(I)”にしてください。(9ページ)</p> <p>電源ボタンを押してください。(9ページ)</p> <p>投入口中央にあるセンサーを通過するようにまっすぐに投入してください。(10ページ)</p> <p>ダストボックスが正しくセットされないと作動しません。奥まできちんとセットしてください。(16ページ)</p> <p>細断くずが満杯です。ダストボックスのクズを捨ててください。(15ページ)</p> <p>オートリバース機能が働いても、紙が排出されない時は手動モードでかみこんだ紙を取り除いてください。(13・14ページ)</p>
細断中に止まった	<ul style="list-style-type: none"> ◇オーバーヒートランプ(赤)が点灯していませんか? 	<p>通常の使用を超えて連続細断したり、紙がかみこんだ状態で放置しますと、モーター保護のため自動的に停止します。電源プラグを抜き、60分冷却してください。再び使用することができます。(11ページ)</p>

現象	原因	対処法（参照ページ）
細断できない	<p>◇紙を多く入れすぎていませんか？</p> <p>◇投入口の幅より大きな紙を入れていませんか？</p> <p>◇オートリバース機能が働きましたか？</p> <p>◇紙を斜めに入れていませんか？</p>	<p>細断できる枚数をご確認ください。紙詰まりの場合は、手動逆転ボタンを押しながら紙を取り除き、枚数を減らして分けて細断してください。 (7・14ページ)</p> <p>手動逆転ボタンを押しながら紙を取り除き、小さな幅にして細断してください。 (11・13・14ページ)</p> <p>オートリバース機能が働いた場合自動モードのオートスターセンサーが機能しなくなります。復帰させるには、手動正転ボタン・電源ボタン・手動逆転ボタンのいずれかを押ししてください。 (13・14ページ)</p> <p>手動逆転ボタンを押しながら紙を取り除き、まっすぐに投入し直してください。 (10・13・14・15ページ)</p>
頻繁に細断くず満杯ランプが点灯する	◇頻繁に細断くず満杯ランプが点灯する	冬季等の乾燥期や機密性が高い室内等の環境下で使用する場合、発生しやすくなる静電気の影響により「細断くず満杯センサー」が過剰反応する可能性があります。その際には「細断くず満杯センサー」を停止させて、細断くずの量に注意しながらご使用ください。(15ページ)
細断くず満杯センサーが復帰してしまう	◇細断くず満杯センサーを停止させても復帰してしまう	「細断くず満杯センサー」は主電源スイッチをオフにした時にリセットされ、次回主電源投入時は有効状態になります。電源投入後に、再度停止させてください。(15ページ)
細断くず満杯ランプが点滅する	◇細断くず満杯センサーが停止した状態になっている。	センサー機能を復帰させるには、電源ボタンで電源を切ることによってリセットされます。再度電源を入れると、細断くず満杯センサー機能は有効状態に復帰します。 (15ページ)

9・製品仕様

商品名	シュレッドマスター マイクロ 200DM
品番	GCS200DM
<紙>	
投入幅	228mm(A4)
細断サイズ	2×10mmマイクロクロスカット
最大細断枚数	9枚(50/60Hz)
定格細断枚数	8枚(50/60Hz)
<カード>	
投入幅	60mm
細断サイズ	2×10mmマイクロクロスカット
最大細断枚数	1枚
定格細断枚数	1枚
<CD/DVD>	
投入幅	135mm
細断サイズ	28mm ストレートカット
最大細断枚数	1枚
定格細断枚数	1枚
定格運転時間	8分運転
細断速度	2.1m/分(50Hz)、2.5m/分(60Hz)
サイズ(W) x (D) x (H)	368×291×518
質量 kg	9.7kg
電源	AC 100V, 50/60 Hz
定格消費電力	320 W

最大細断枚数：

10回連続で細断することができる枚数。(64g/m²・A4コピー用紙、細断率90%以上)

定格細断枚数：

定格時間連続で細断することができる枚数。(64g/m²・A4コピー用紙、細断率90%以上)